

第6回 松江市ガス事業譲渡先選定委員会 会議録

- 1 日時 令和7年3月21日（金） 午後1時00分から午後3時30分まで
- 2 場所 ホテル白鳥朱鷺の間
- 3 出席者 (1) 委員（別添名簿のとおり）
(2) 事務局（総務部、ガス局、㈱日本経済研究所）
(3) 応募者等（熊野）

4 次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事
 - (1) ヒアリング審査の確認（資料1、資料2）
 - (2) ヒアリング審査（第5回委員会資料5）
 - (3) 採点（資料3）
 - (4) 審査結果報告書（資料4）
- 4 その他
- 5 閉会

- 5 会議経過 別紙のとおり

別紙（会議経過）

1 開会

（事務局）

ただいまから、第6回松江市ガス事業譲渡先選定委員会を開催させていただきます。

ここで配布資料を確認させていただきます。熊野から提出された、副本と第5回でお配りした資料5をお持ちいただいていると思います。

当日配布資料としましては、

- ・次第
- ・資料番号1～4
- ・席次表

がございます。資料4の審査結果報告案は、最優秀提案者決定後に事業者名を記載して配布いたします。

本日は、委員4人がご出席ですので、委員会が成立しておりますことをご報告申し上げます。それでは、草薙会長に進行をお願いいたします。

2 会長あいさつ

（草薙会長）

本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。それでは、議題に入ってまいります。

本日の主な議題は、応募者（熊野）のヒアリング審査となります。第5回委員会で議論された質問案を中心に、応募者に適宜、必要な質問をしたいと思います。そのうえで、再度、本採点をしていただきます。

また、選定結果を踏まえて、審査結果報告についても、審議させていただきます。

3 議事

（1）ヒアリング審査の確認

（事務局より資料説明）

（草薙会長）

議事（1）について事務局から説明がありました。

ヒアリング審査はご案内のとおり、30分間のプレゼンテーションのあと、30分間を目途として、第5回委員会で議論した質問を、担当の委員より質問していただきます。必要な質問は、回答を完了させることを目指しまして、ある程度時間を超えることも許容することにしたいと思います。

反対に、時間が余ることがあれば、適宜、審査に必要と思われる事項について、質問していただければと思います。

資料2で質問案の再確認がありましたが、担当委員におかれましては、当該質問について、事務局への確認などがあれば、お願いします。また、追加の質問ももしあればこの場でおっしゃっていただきたいと思います。

各委員、いかがでしょうか。

(全委員)

特にありません。

(草薙会長)

それでは、応募者をお呼びしてください。

(2) ヒアリング審査

(事務局)

本日はヒアリング審査にご参加いただき、ありがとうございます。

これより応募者(熊野)のヒアリング審査を行います。松江市ガス事業譲渡先選定委員会草薙会長より、進行をお願いいたします。

(草薙会長)

松江市ガス事業譲渡先選定委員会 会長の草薙です。本日はヒアリング審査にご出席いただき、大変ありがとうございます。

本委員会では、過日ご提出いただいた応募書類と、本日のプレゼンテーション、及び質疑応答の内容を審査し、松江市のガス事業を譲渡するにふさわしい提案者を決定したいと考えています。

貴社のご提案を十分にご説明いただくとともに、委員の関心、疑問について、率直にお答えいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

改めて注意事項を申し上げます。

- ・ プレゼンテーションでご説明いただく内容は、提案書に記載の内容に限ることとします。また、応募者等の法人名が類推できる発言は行わないようにお願いします。
- ・ 質疑応答において、委員からの質問に対し、応募者が回答した内容は、事業譲渡契約において、応募提案書類に記載された内容と同じく、提案の一部として扱いますので、ご承知おきください。
- ・ プレゼンテーションは30分間です。事務局より、終了5分前に1回、1分前にもう1回ベルを鳴らします。終了時間になりましたら、プレゼンテーションを終えてください。その後、30分間を目途として、質疑応答を行います。
- ・ 30分を目途としておりますが、回答の時間もありますので、若干超える場合もござい

ます。ご了承ください。

それでは、準備ができましたら、ヒアリング審査を開始したいと思います。よろしいでしょうか。

それでは、プレゼンテーションを開始してください。

(熊野)

この度はご提案の機会をいただき誠にありがとうございます。私、本日のプレゼンを主に担当させていただきますと申します。どうぞよろしくお願いいたします。

何分不慣れなもので、お聞き苦しいところもあるかと存じますが一生懸命務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、説明につきましては、すでに提案書を抜粋したパワーポイントの資料の方を中心にご説明させていただきます。

それでは、ここから着座にてご説明させていただきます。失礼いたします。

スライドの目次をお願いいたします。本日のプレゼンの流れ、簡単にご説明させていただきます。

まず、Part1 ということで、初めに自己紹介と新会社の経営面及びビジョンについてご説明させていただきます。続きまして Part2 というところで新会社のお約束事項について6点ご説明させていただきます。続きまして Part3 は新会社の DREAM、最後にまとめという流れで進めさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

3 ページの方をお願いいたします。

まず、自己紹介から始めさせてください。事業実績とノウハウとしましては、我々代表企業でございますが、生活総合商社としまして、地域社会の発展に貢献してきた会社でございます。

ガスに加えて電気、米、通信機器といったいわゆる生活必需品を取り扱ってまいっております。複数の大規模災害をこれまで経験しておりまして、そういったことにも十分な実績がございます。

協力企業でございますが、カーボンニュートラルに関する検討のノウハウ、多様な新サービスの検討のノウハウ、豊富な都市ガス供給の経験を有する会社でございまして、正直申しまして非常に頼りにしているエネルギーソリューションの企業でございます。

続きまして、代表企業、協力企業のそれぞれの役割分担についてご説明させていただきます。まず代表企業でございますが、経営陣及び必要人員の拠出、いわゆる人の手配を、責任をもって行います。続きまして、経営支援、技術支援、人材育成及び出資・事業資金の融資実行、経営責任全般に我々代表企業は責任を負うということでご理解いただければと思います。

実績でございますが、ガス事業に関しましては 60 年以上に渡りましてガス事業の運営実績がございます。お客様数に関しましては 30 万戸のお客様にガスを供給しております。加えまして公営ガス事業の引継ぎは、すでに過去 3 社譲受実績がございます、これまで大きなトラブルなく運営してきていることを付け加えさせていただきます。

電力事業でございますが、自由化以降、ご存じのとおりガス、電気が非常にボーダーレスの供給形態というようなことになってきているわけでございますが、我々も、ガスから電気まで幅広く取扱いをさせていただいております。今現在 5 万件のお客様に電力を供給しているだけではなく、発電事業にも注力しておりまして、太陽光発電所は 30 か所以上、また、ガスエンジン発電所は 2 基運営、他にもいろいろな発電事業を今後も展開していくところでございまして、今まさに総合エネルギー企業として事業を進めているところでございます。

協力会社様でございますが、新会社のサービスの多様化の検討のご支援をいただきます。また、環境価値の地産地消スキームの検討等、後ほど説明させていただきますが、バックアップをいただく予定です。実績といたしましては、ガス事業に関して幅広いエリアに都市ガス供給実績がございますし、電力事業におきましても全国で電気の販売をされているということで様々な電気に関連する、かけつけサービス、初期費用 0 円太陽光等々の多様なサービスを展開されているところでございます。まとめでございますが、代表企業の豊富な事業経験に協力企業のノウハウを掛け合わせることで松江市のガス事業を更に発展させていただきます。

次のページ、4 ページになります。まず経営理念について、今回の募集要項にマッチすることを重点に考えさせていただいております。提案の骨子ということでご理解いただきたいと思っております。

読み上げさせていただきます。「総合エネルギー、生活総合事業を通じて地域の皆様に安心、快適な生活を提供するとともに地域経済及び社会の活性化、脱炭素推進に貢献する」ということでございます。事業譲渡におけるニーズ分析をさせていただきますと、まずお客様のニーズといたしましては安定したエネルギーの供給を訴え、低廉な料金で供給を受けたい、多様なサービスから選択したい、というところが挙げられると思っております。

続きまして地域経済という観点では、地元の雇用を創出してほしい、地域経済が活性化してほしい、更には地元企業が参画できることを希望する、こういったニーズがあらうかと思っております。また松江市様におかれましては、ガス事業が持続可能な形で将来も続くこと、将来負担が減少すること、また地域の脱炭素が進んでいくこと、こういったニーズがあらうかと思っております。これらのニーズに答える新会社ということを意識して提案させていただきます。

5 つのビジョンについては、事業方針とご理解ください。

まず 1 つ目、保安の高度化と安定供給。保安につきましては、ガス事業者の根幹でござい

ます。サービスを絶対に劣化させてはいけない、今まで以上に高度化させなければいけない、と思っております。また、安定供給も同様でございまして、より良い形に昇華させたいと思っております。

多様なサービス展開は後ほど述べさせていただきますので是非期待していただきたいと思っております。

3つ目、地方創生への貢献でございますが、新事業による経済発展と地元事業者の活用、地元雇用による松江市の発展につながる事業を方針としております。

4つ目、災害対策の強靱化。自然災害の激甚化が叫ばれておりますが、災害に強いインフラ整備、迅速な災害復旧・復興支援は平時から取り組むことが大事だと認識しておりますので、平時の取組を中心に強靱化していこうということでございます。

最後にカーボンニュートラルの推進。クリーンなエネルギーと省エネ、再エネルギーの提案を今以上に広げて地域の脱炭素化に貢献したいと考えております。

本ページのまとめでございます。新会社はお客様、地域経済、松江市の三方にメリットをもたらす組織を目指してまいります。

次のスライド、6ページをお願いします。

ここからは新会社のお約束事項、いわゆるコミットという形でご説明させていただきます。1つ目のお約束、新会社の体制の引継ぎについて説明させていただきます。

組織体制図をご覧くださいと思っております。現状、新会社では総務部、営業部、技術部、経営戦略部、4つの柱として事業を運営したいと思っております。

現状の松江市ガス局様の体制も非常に参考にさせていただきながら、総務部につきましては、代表企業へいろいろな業務の委託ができるものと考えられます。例えば、労務管理であったり、申請業務であったり、そういったところグループ企業一丸となってやっていっておりますので、合理化というところを含めまして、総務部の方は若干人員を減らして、運営してまいりたいと考えております。

営業部、技術部については現状の人員を維持させていただきたいと思っております。

新たに経営戦略部を新設したいと思っております。経営戦略部は、今回いろいろなご提案をさせていただくわけなんですけれども、それに対してちゃんと責任をもってリードしていく部門として必要であろうと考えておりまして、そういった未来の新会社の根幹として経営戦略部を設置して、しっかりとコミットを守っていくという形をとっていききたいと思っております。

松江ガスサービス様でございますが、2029年度、都市ガス事業者の方と事業統合し、一つの会社としてやっていきたいと現時点では思っております。

少し補足させていただきます。

業務効率化に際し、現状の人員より少ないというところについて、本当に大丈夫なのかというご懸念があるかと思います。

そちらにつきましては、過去の我々の事業の実績もそうですが、他社や同規模の民間の都市ガス会社の人員も参考にしながら算出した数字でございまして、十分に可能かと思っているというところでございます。また、人材確保という観点は後ほど述べさせていただきます。

3年間は、現行の松江市ガス局職員全員の出向を現時点では望んでいるところでございます。

もちろん出向者については、給与水準はもちろんのこと組織文化の違い等いろいろあるだろうということは十分想定されますので、出向者の方には十分配慮して事業部を運営してまいりたいと思います。

事業引継ぎに関する周知方法でございますが、我々といたしましては松江市様と準備委員会を立ち上げ、丁寧な引継ぎをしていきたいという風に考えております。お客様の周知につきましては、案内状の送付や住民説明会の開催をはじめ、特にマスメディアを活用した周知には力を入れていきたいと思っております。

市の広報媒体の活用、ホームページの活用、特に大口のお客様には個別に周知を行っていく等、丁寧に周知を行っていく所存でございます。

お問合わせ窓口の設置や、お問合わせフォームの設置をすることにより、一方的な周知ではなく、お客様の声を聴きながらどういったことが足りていないのか常にアンテナを張りながらやっていきたいというふうに考えています。

以上のように、滞りなくガス事業を引き継ぎ、お客様の理解の醸成に務めさせていただきたく思っております。

続きまして、7ページをご覧ください、魅力的な料金プランについてご説明させていただきます。

まず既存のガス料金メニューについてです。現状のガス料金プランを5年間は維持していこうと考えています。松江市ガス局様の料金プランを我々もよく拝見しまして、非常に戦略的な素晴らしい料金プランをご用意されているなど現時点でも思っています。特に素晴らしいと思いましたのは、新規5年割引であったり、わくわく松江UI生活割引であったり、需要確保につながるような料金プランを備えられているところです。このようなところが非常に素晴らしいと思ひまして、民間ならではのPRにより更にこういった料金プランを活用いただけるよう、営業戦略に活かしていきたいと思っております。

複雑で多様なニーズに応えるような新しいメニューとして、現状の料金プランを引き継ぐだけでなく、我々としてもいろいろなアイデアを出していきたいと思っております。

例えば、松江市内のプロバスケットボールチームを、市を挙げて応援されている背景から考案した地元スポーツチーム応援メニューや、地域内創出のJクレジットを使ったカーボンニュートラルを意識したオフセットガスメニュー等でございます。

また、ガスと電気の両方を販売していこうと思っておりますので、こちらのセット割引で

あったり、実質再生エネルギー100%のメニュー等は、代表企業で取り組んでいるところですので、新会社でのスムーズな導入が可能だと考えております。また EV 車に関するメニュー等、その他野心的な取組も行っていきたいと思っております。

続きまして、暮らしを充実させるサービスということで、現行サービスに付随して、かけつけサービス・卒 FIT 買取サービス等ありますが、後ほど説明いたしますのでこちらはさらっとご説明させていただきます。

まとめますと、低廉な価格を実現するとともに暮らしを豊かにするサービスを充実させて、お客様の総合的な生活向上に貢献したいということでございます。

続きまして、8 ページの方をご覧ください、魅力的な新サービスについてご説明させていただきます。

新サービスの具体例を2つ挙げさせていただきます。

まず1つ目のかけつけサービスは、電力のお客様に向けたサービスでございまして、24時間365日受け付け、出張費ゼロ円・作業費ゼロ円・部品代費ゼロ円で、上限額ありといった一定の制約がありながらも、水回り・鍵・窓ガラス等に不具合が発生した際に対応させていただくというサービスを考えております。すでに代表企業に取り組んでいるサービスでございまして、非常に好評をいただいております。

同業他社様でも似たようなサービスが正直ございますけれども、ここまで攻めているサービスは中々ないのかなと思うので、我々も自信をもって提案していきたいと思っております。

続きまして、初期費用ゼロ円太陽光についてです。カーボンニュートラルを今後推進していく上では、ご存じのとおり屋根上太陽光の普及は欠かせないことですが、一方で設置費用が高いのが難しい部分でございます。販売やリースもやっていますが、初期費用0円で、一定額をいただきながらランニングコストでうまく導入していただくよう、協力企業さんのバックアップのもと、すでに広く活用しているサービスでございます。

続きましてエリア担当制の導入についてです。

ガス事業者は昔から、お客様の家に入ることでお客様の顔が見える万屋の商売という認識でございまして、我々はネット社会の今でもそういった認識のもと事業を営んでおります。特に高齢世帯がどんどん増えていく中で、顔の見える人から安心して物を買いたい、サービスを受けたいというニーズは大変強いものと認識しております。そういったなかで、お客様のいろいろなニーズを聞きながら、生活向上のサービスの提案につなげたいと考えています。

生活に寄り添う新サービスの提供やエリア担当制による細やかなお客様対応で、地域に嬉しさを提供する企業を目指してまいりたいと考えております。

続きまして9 ページの方をご覧ください、エネルギーの安定供給についてご説明させて

いただきます。

燃料の安定調達について、現行のガス局様も[]から安定的なガス供給体制を敷いておられます。こちらについて、[]と思っております。また、民間になることにより何かプラスアルファでできないかということで、例えば[]等も検討していきたいと考えております。

続きまして LNG サテライト設備の運用についてです。

既存の運用について、引き続き我々としてもしっかりと継続させていただきます。更には、昨今スマート保安がどんどん推進されているところでございまして、我々もスマート保安の推進にはしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。一例としては、ドローンを利用した高所の点検による合理化・高度化、スマートグラスを導入することで遠隔地から現地に指示できるということで、保安の合理化・高度化ができるのではないかと考えております。また、タブレットを積極的に利用するなど、いろいろな形でスマート保安を推し進め、現状の保安を維持しつつ合理化・高度化に取り組んでまいりたいです。

続きまして需要家保安の徹底について、図を載せております。我々の会社はガス集中監視システムを積極的に実施している会社でございまして。ガス集中監視システムについて簡単に申し上げますと、お客様の家のガスメーターやガス警報器といったものを連動させまして、もしお客様の家でガス漏れがあった場合、集中監視センターからお客様の方にすぐ通報が入り、お客様が応答しない場合、現場でなにかあれば我々が駆けつけるといったサービスです。

こちらにつきましては、業界先駆者として自信をもって提供したいと考えています。事故防止に非常に役に立つツールであると思っております。

続きまして、緊急時・不具合時の対応についてご説明します。

何度も申しますが、保安は最も重要で手を抜けないものでございます。反復教育を通じて、従業員の保安意識の向上を日々高めていかないといけないのが、ガス事業者の根幹でございまして、緊急時・不具合時の対応につきましても、従前の対応をしっかりと引継ぎさせていただきたいと思っております。特に導管管理、日々の対応、松江市様の手厚い出動態勢を引き継いでいきたいと思っております。

まとめますと、代表企業の豊富な経験を活かして、平常時・非常時ともに万全な供給体制を構築してまいります。

続きまして 10 ページをご覧ください、地域社会・地域経済への貢献についてご説明します。

まず、地元雇用の徹底についてお話をさせていただきます。松江市内の学校、未就労者への求人、技師職員様への求人、Uターン・Iターンの求人等を通じて、しっかりと地元雇用を活性化させていきたいと考えています。つきましては、引継ぎ前から、新会社の従業員の募

集を開始していこうと考えております。年間6名程度の雇用を想定しております。また、U・Iターンについては、代表企業で広域な求人活動を行っておりますので、そこと連携して、エリア外でも松江市様で働いていただく人材の求人活動を積極的に行っていく予定です。

続きまして地元企業の活用についてご説明します。新会社での新たな事業を考えているところでして、電源開発・太陽光・ショールームの工事等といった新規事業の拡大により、今まで以上に松江市の地域の事業者様に委託事業を増やせると考えております。あくまでも地元優先での委託ということは十分認識しながらやっていきたいと思っております。資金につきましても、代表企業で取引関係がある松江市の地元の金融機関から調達したいと思っており、その金融機関から積極的に地元企業の紹介を受ける予定でございます。

続きまして地域社会への貢献についてご説明します。地域の文化芸術活動やプロスポーツ等への協賛等、松江市の一員として積極的に支援していきたいと考えております。

まとめますと、地元雇用及び地元企業活用の徹底と、地元イベントやプロスポーツへの協賛等を通じて、地域社会・地域経済へ貢献して参ります。

続きまして、地域レジリエンスの向上についてご説明します。我々としては、松江市様と災害包括連携協定を結びたいと思っております。なお、新会社だけでなく、代表企業も含めて結ばせていただきたいと考えております。代表企業では、過去に大きな大規模災害を経験しておりまして、それに対応してきた実績がありますし、平時から準備をしておくという経験を積んでおります。代表企業では防災倉庫を備えまして、いざ災害があったときは積極的に支援したり、仮に被災しなくても被災地と積極的にかかわる取組をしてきておりますので、松江市の災害に対して最大級のバックアップをお約束させていただきます。

また、新たにショールームを設置させていただくことを提案しておりますが、当該ショールームにつきましても、防災の観点から非常時・災害時の防災拠点としての役割を持たせて作っていききたいと思っております。

まとめますと、災害包括連携協定を結び、災害時の松江市の復興に貢献して参ります。

続きまして、13ページをご覧ください、新会社のDREAMについてご説明させていただきます。

ここはDREAMという表現を使っております。今まではコミットという言葉を使っておりましたが、DREAMだからやらない、という意味ではございません。技術革新等の他律的要因がございますので、現実的にお約束する部分まで書けないのですが、真摯に取り組んでいくことには変わりないをご理解いただきたいと思います。環境活動の地産地消のスキームに関する取組や、地域参入の電源開発、太陽光・水力・風力等といった発電所に対する投資も代表企業として行っていきたいと思っております。

また、地方ガス版メタネーションの検討もしており、メタネーションについては現状大手都市ガス会社を中心に、10年後、20年後の技術に関して調査研究しているところです。現時点で中小企業が率先してどうこう言えるものではございませんが、アンテナを高く立て

て地方企業としてのメタネーションに積極的に携わっていきたいと考えています。

続きまして、つながり作りについてご説明します。ショールームの環境教育という部分で、作らせていただくショールームは防災拠点としてだけではなく、地域のつながりの拠点としても活用していきたいと考えています。

また、シェアサイクル事業の誘致について、過去に松江市様も検討されたことがあるようですが、近年都市部ではマイクロモビリティシェアが非常に普及してきているため、何とか松江市様に導入していきたいと考えております。我々としては、コンパクトシティ松江に向いており渋滞緩和や環境面での効果が期待できると思っております。

続きまして生涯あんしんなくらしの提供についてご説明します。高齢者見守りサービスは代表企業ですで行っており、とある自治体と協業しております。独居老人をはじめとした高齢者の方に、何かあったら命のペンダントを押していただくと、先ほど申し上げた集中監視センターからコールがいくようになっております。また、協力者様を登録しておけば、どなたかに駆けつけていただけます。もちろん企業単独ではできないサービスではありますが、松江市様も高齢者の見守りネットワーク等の取組をされているようですので、こういったツールが役に立たないかと提案していきたいと思います。また、見守りサービスについて、ガスのお客様にも範囲を広げられるよう、現在検討していこうと思っております。

最後にプレゼン全体をまとめさせていただきます。

1つ目として、松江市のガス事業を確実に引き継ぐと同時に、コンプライアンスと様々なリスクへの対応を前提としながら新事業に取り組み、将来にわたって持続可能なガス事業の運営を行ってまいります。

2つ目として、魅力的な料金プランや新サービスの提供や地域社会への貢献を通じて、地域に嬉しさを提供する企業を目指してまいります。

3つ目として、ガス事業及び新規事業を通じて、地域経済に貢献する体制を目指してまいります。

4つ目として、これまでのノウハウを活かし、松江市の平常時・非常時の地域レジリエンス強化に貢献してまいります。

5つ目として、エネルギーを軸に MATSUE DREAMS 2030 の実現に貢献してまいります。

以上でご説明を終わらせていただきます。非常に駆け足となり申し訳ございません、ご清聴ありがとうございました。

(草薙会長)

提案内容のご説明について、ありがとうございました。

それでは、質疑応答に移りたいと思います。まず私から質問させていただきます。

●提案書類様式 5

「1. 人員構成」の「○基本的な考え方」の【貴市からの職員派遣と技術者確保について】のなかで、「現ガス局職員全員（46 名）の派遣を望む」とありますが、現在、公務員派遣法の対象は正規職員 33 名（資料提供時から欠員を生じ 1 名減）であり、非正規の会計年度任用職員 9 名は転籍の対象となり、その他は特別職 1 名、派遣職員 2 名であることをご承知おきください。正規職員 33 名についても、公務員派遣法の運用規程に基づき、書面同意を得られた職員についてのみ派遣する形となるため、提案の 46 名から大幅減となることも想定されますが、必要職員数は全て新会社で充足するという点でよろしいか、再確認させてください。

（熊野）

人員が不足するリスクは想定しており、それを踏まえた上で代表企業等から十分補填可能であると認識しております。

（草薙会長）

●提案書類様式 15

ガス局の宿日直体制は、緊急保安対応の正規職員 2 名と宿日直専任で電話・来客対応のみの非正規職員 1 名です。

電話・来客対応の非正規職員は、公務員派遣法の対象ではなく、雇用を継続していただくためには新会社へ転籍することとなりますが、現行業務の範囲で宿日直体制に組み入れることは可能ですか。

（熊野）

問題ございません。

（草薙会長）

●提案書類様式 5

「2. 採用計画」の「○地元からの採用について」のなかで、「地元学校との連携を重視」とありますが、令和 8 年 4 月の当初体制から新規学卒者採用の想定はありますか。その場合、新会社設立と採用スケジュールとの兼ね合いについて、どのように考えているか、教えてください。

（熊野）

新会社を速やかに設立し、それに伴い遅滞なく採用活動を開始いたします。

（草薙会長）

●提案書類様式 20

様式で指示している「電力・ガス小売自由化や他のエネルギーとの競合に対応する営業戦略」について、具体的にどのように考えているか、教えてください。

(熊野)

松江市内での都市ガス事業において、新築住宅等のサブユーザーに対する積極的な営業を通して客数を伸ばせることが本望ではありますが、当初の想定のように需要は減少すると考えております。

一方、地域外については、新会社が総合エネルギー企業であるという強みを活かし、営業したいと考えております。

(大森委員)

●提案書類様式 3

自社のリスク対応のための技術開発の成果を、松江市の事業へ転用する際、地域特性や、現在の松江市ガス事業体制等を考慮して、ポイントと考える点を教えてください。

(熊野)

松江市の地域特性に関しては、人口減少による需要減少が挙げられると考えます。しかしながら、松江市は中核市であるため、日本国内の平均人口減少率と比較すると緩やかに減少すると思っております。

我々は山陰地方に営業拠点を有しておりませんので、今後新たな地域特性を知ることになろうかと思いますが、現時点では地域の事業者との調整に重きを置きながら対応したいと考えています。

(大森委員)

●提案書類様式 17

灯外内管の更新計画については、お客様負担が伴うため、松江市も図の中で提案されている施策に加えて、工事費の 1/2 補助、上限 30 万円という補助金制度を設けていますが、なおも、対応に苦慮している現状です。推進にあたり、重視している施策について、教えてください。

(熊野)

10 年を目途に全て取り換えることが一般的ではありますが、お客様のご了承を得なければならないため、5 年で半減を目指すという表記にしました。

お客さまには、自己負担で自分の設備を変えなければならないことを徹底して理解いただけるよう、取り換えないと危険である旨 PR したいと考えています。そのために、トラブ

ルが起きそうな箇所は実際に試掘して配管を見ていただく、というような地道な活動もしたいと考えております。

(大森委員)

●提案書類様式 26

令和 13 年度に 5 億円の借入れが発生する見込みですが、どのような資金需要に対する借入か教えてください。様式 29 によれば、保安設備更新計画等のため、とありますが、具体的な内容を教えてください。

(熊野)

5 億円の借り入れについては、運転資金として入れさせていただいております。現在、投資金額を予想して事業計画を作成しているところですが、実際には変動が出てきてしまうので、基本的に運転資金の変動に合わせて対応していく考えでございます。

(大森委員)

資金ショートを防ぐための借り入れというのがメインであり、何か具体的な投資計画があるわけではないのでしょうか。

(熊野)

松江市の固定資産台帳を拝見し、当然書面上の見通しという前提で数十年後新たに入れ替えが必要な製造設備をピックアップしており、それを鑑みると投資計画上資金がショートする時期が複数見込めたものです。

(福田委員)

●提案書類様式 5

「2. 採用計画」について、「新卒採用は代表企業が行うグループ一括採用により行う」ことにより新会社の負担は減りますが、「市内在住者の採用を積極的に行う」という部分と両立は可能ですか。

(熊野)

どの同業他社も人手不足である中、我々も人事採用担当者を大幅に増やして広範囲から採用しておりますので、市内在住者の採用に際し当該担当者が松江市に来て対応いたします。

(福田委員)

●提案書類様式 8

「1.工事業者の承認制度の承継及び現承認工事業者等の事業継続についての考え方」について、「承認」をどのように行う考えでしょうか。現承認工事業者等であればそのまま資格が移行されるのか、研修等の受講が必要なのか、試験等を受けて合格する必要があるのか、お考えをお聞かせください。

(熊野)

現状の承認を引き継ぐ形で事業継続したいと考えています。

(福田委員)

●提案書類様式 8, 29

82 ページ 「松江ガスサービスは、2029 年度までに事業統合を目指し、現従業員は新会社で継続雇用する」とありますが、新会社への統合前と後のいずれも現社員の雇用を継続していただけるという考えでよろしいでしょうか。

(熊野)

松江ガスサービスの全社員に、新会社設立後に転籍していただきたいと考えております。

(福田委員)

新会社への統合前後で、賃金に変化があるか否かお伺いしたいです。

(熊野)

松江ガスサービス社員の詳細の賃金状況を把握しておりませんが、基本的には新会社の賃金体系で下がることがないようにするのはもちろん、配慮をもって対応いたします。なお、新会社の賃金体系のほうがより高いと推測しております。

(三宅委員)

●提案書類様式 21

本市ガス局が現在実施しているサービスのうち、募集要項で例示している「開閉栓などのインターネットによる申込受付」について、本様式への記載がありません。様式 22 の「3. 具体的な広報活動について」の「○ホームページ (HP) について」の図の中の「問い合わせ」のとおり、開閉栓受付は HP 内でインターネット受付を行う、という認識でよいでしょうか。

(熊野)

現状、代表企業に開閉栓受付のインターネット申込みに関するシステムはございませんが、松江市にそのようなシステムがあればそれを引き継ぐことは可能であると思っております。

ます。

(三宅委員)

●提案書類様式 24

利益計算書に、「売上平均単価は、貴市 R5 年度実績値を用いる。」とありますが、今後 10 年間の利益計算書上の収入金額は、松江市ガス局の令和 5 年度実績値を基に算出されるという認識で良いでしょうか。

(熊野)

認識のとおりでございます。

(三宅委員)

●提案書類様式 19

「ガスは、全てのお客様に対して現行料金の維持に努め、この水準を 5 年間維持します。さらに、5 年間経過後も現行水準を維持できるよう、さらなる経営努力に努めます。」とありますが、利益計算書上の推計期間（10 年間）は料金水準を据え置く計画という認識でよいか、改めて教えてください。

(熊野)

少なくとも 5 年間の現行水準維持にコミットする、と記載させていただきましたが、それ以降については努力目標であると思っております。

現時点で都市ガス料金の推移を見通すのは難しいですが、我々としても現時点で料金を上げていく想定はしておりません。安定供給の観点で都度検討は必要ですが、できる限り料金を維持したいと考えております。

(三宅委員)

企業努力をすれば 10 年間は料金水準を据え置くことが可能であるという認識で良いでしょうか。

(熊野)

基本的には可能であると思っております。

都市ガス料金を上げると他の競合エネルギーとの競争に負けていくのは事実ですので、そのような観点からも料金を値上げすべきではないと思っております。

(草薙会長)

代表企業は総合エネルギー企業であるとのこと説明がありましたが、エネルギー関係以外

の事業についてご教示ください。

(熊野)

米の販売・カフェの運営・携帯電話などのモバイル機器の販売・法人向け DX アプリの営業・自動車の充電スタンドへの電力供給等を行っております。

(草薙会長)

そのように多様な事業を展開されているということを、松江市民に何らかの形で還元できるのではないかと思いましたが、いかがでしょうか。

(熊野)

当然そのようなことも考えられますが、現時点では事業性の検討も含め提案書類への具体的な記載ができない状況でした。

お客様のニーズを見極めながら将来的には検討していきたいですが、あくまでも生活総合商社としての役割にご期待いただきたいです。

(草薙会長)

なるほど。生活総合商社ということであれば、総合エネルギー企業を超えたダイナミックな経営をもイメージしましたので、もしも優先交渉権者に決定されたら、是非松江市民を念頭に置いていろいろなことを考え、松江市民に喜んでいただけるように貢献していただきたいと思います。

その他、ご質問はよろしいでしょうか。

ありがとうございます、本委員会からの質問は以上です。それでは、これでヒアリング審査を終了といたします。本日のご参加につき、改めてお礼申し上げます。それでは、事務局から案内をお願いいたします。

(事務局)

本日はヒアリング審査に参加いただき、ありがとうございました。

審査の結果は、委員会から市長に報告を受け、その報告を基に、市として優先交渉権者を決定して公表します。月内の公表を予定しています。また、結果は、各応募者個別にもお知らせします。なお、公表にあたり、提案資料の扱い等について、個別に協議させていただく場合がありますので、ご対応をお願いいたします。

それでは、片付けが済みましたら、ご退出ください。お疲れ様でした。

(3) 採点

(草薙会長)

続いて、ヒアリング審査を踏まえて、採点に移りたいと思います。

採点の前に、ヒアリング審査を踏まえて、評価や印象が変わったところがあれば、意見をいただき、審議したいと思います。

(大森委員)

料金を値上げすると競争に負ける、と考えていただけるのであれば、安易な値上げはしないと思われるので、そこは肯定的に捉えております。

また、保安に係る十分な説明をいただけたので、好感を持ってました。

(福田委員)

人員の引継ぎの面でも基本的に受け入れ態勢が整っておりますし、松江ガスサービス社員についても新会社転籍後にむしろ給与が上がるという話がありましたので、なかなか好印象だと思いました。

(三宅委員)

料金の安易な値上げについて、あれ以上質問してもしょうがないと思います。また、大森委員がおっしゃったように、料金を上げたら負けだという感覚は、本音が出たのではないかと思います。

基本的に当初していた評価とさほど変わらないと思っております。

(草薙会長)

頑張って気に入ってもらいたいと思われたためか優等生のような発言が多く、プレゼンの態度も誠実だと思いました。

委員のみなさま、ご意見ありがとうございました。

それでは、採点に移りたいと思います。事務局より説明をお願いいたします。

(事務局)

委員のみなさま、ヒアリング審査につき、大変ありがとうございました。

資料3としてお配りした採点表に、評価の記入をお願いいたします。記入いただきましたら、事務局が回収しますので、お知らせください。

(草薙会長)

はい、それでは、委員のみなさまは、採点表に記載して、事務局に手渡すようお願いいたします。

(事務局)

結果をお知らせします。「1. 全体計画の評価」については合計 ■■■点、「2. 地域社会・地域経済への貢献」については合計 ■■■点、「3. 保安体制・維持管理計画の評価」については合計 ■■■点、「4. 顧客サービスの評価」については合計 ■■■点、「5. 経営計画の評価」については合計 ■■■点でした。

提案点全体として 216 点（280 点満点）、価格点が 120 点（120 点満点）で、合計 336 点（400 点満点）の評価となりました。

（草薙会長）

事務局より説明がありましたとおり、熊野の評価は 400 点満点中、336 点となりました。本委員会として、【熊野】を最優秀提案者としてしたいと思います、異議はございませんか。

（全委員）

異議なし。

（草薙会長）

それでは、【熊野】を最優秀提案者として選定いたします。

（４）審査結果報告書

（事務局）

只今の審査結果を受けて、審査結果報告案をお配りいたします。

最優秀提案者は伊丹産業株式会社です。協力企業は東京電力エナジーパートナー株式会社です。

今回の審査を踏まえ、本報告書に加筆修正すべき事項がありましたら、お願いいたします。

また、本報告書は、草薙会長より、3 月 24 日に市長にご提出いただく予定としております。本日の委員会を踏まえて報告書を確定するにあたっては、会長一任でお願いしたいと存じます。

（草薙会長）

事務局より、本日の委員会を踏まえての報告書への意見、及び報告書の確定に関する会長の一任について、説明がありました。

先ほど集計した点数が 4 ページ 5 ページに入ります。最優秀提案者の合計点は 400 点満点中、336 点ということで、8 割を超えています。大学では、80 点以上は、いわゆる「優」をつけていて、非常に良い評価ということになります。

それでは、まず、本報告書の最終的な仕上げにつきましての会長一任の件について、委員のみなさまのご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

(全委員)

異議なし。

(草薙会長)

それでは、本報告書の最終的な仕上げは会長の私に一任いただくということで、お願いいたします。

つぎに、本報告書について意見があればお願いいたします。本日の審査も踏まえて、評価すべき点として記載する事項などがあれば、ご意見をお願いいたします。

(全委員)

意見なし。

(草薙会長)

ありがとうございました。それでは、事務局は、委員の意見を踏まえて報告書の加筆修正をお願いいたします。私の方で最終確認いたします。

4 その他

(事務局)

委員のみなさまにおかれましては、一年の長きにわたり、松江市、市民にとって重要なガス事業の譲渡に関して丁寧な審議を重ねていただき、心よりお礼申し上げます。

本日の結果を踏まえて、市として優先交渉権者を決定したいと思います。また今後、遺漏のないよう事業譲渡のための引継ぎを行い、市民サービスの向上を図るべく努めてまいります。

なお、最優秀提案者の選定の結果は、24日に会長から市長へご報告いただき、市として優先交渉権者として決定したのち、25日火曜日中に申請者へ通知するとともに、26日水曜日に市長定例記者会見で公表する予定です。

委員の皆様におかれましては、それまでは候補者の公表を差し控えていただきますようお願いいたします。

譲渡先事業者との契約議案は、本年6月議会に提出する予定です。その議案が議決されて正式な決定となります。

引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒、お願いいたします。

熊野の提案書は、机の上に置いてお帰りいただければと思います。事務局にて回収いたします。

第2回から第6回までの議事は非公開ですが、優先交渉権者が公表された後のタイミングで、個人名や個社等の事情など、秘匿性のある部分を除いて、開示いたします。議事録についても、基本的に開示になります。

発言者の委員名について金沢市の例では非公開とされていますが、本市においては、優先交渉権者が公表された後でもなお非公開とできるかどうかは、情報公開請求があった場合、会の目的や審議・発言の内容等を総合的に判断していることから、非公開とすることが困難であることも想定されます。HPでの公開と情報公開請求があった場合の対応が違うことも不適切ですので、原則として開示対象とする方向で考えております。ご了承いただけますでしょうか。

(草薙会長)

6回にわたる委員会での委員の皆様のご発言を拝聴して、示唆に富むご発言ばかりで、委員会の運営において懸念されるようなこともなく、質の高い委員会が行われたことを記録として残す意味でも、私としては委員の皆様のお名前及びご発言内容が記録されているべきであると考えますがいかがでしょうか。

(全委員)

異議なし。

(草薙会長)

認められました、ありがとうございます。

(事務局)

議事録等を開示する場合は、事前に確認させていただきます。会長から市長への報告をもって委員の任期は終わりますが、公開が終了するまでご協力をお願いいたします。

(草薙会長)

事務局から、提案書の扱いと、議事の公開について説明がありました。

この他、委員の皆様からは、よろしいでしょうか。

(全委員)

特になし。

5 閉会

(草薙会長)

委員のみなさまにおかれましては、高いご知見をもって、この重責を果たしていただきました。私からも改めてお礼を申します。また、事務局も大変お疲れ様でした。

市民、地元事業者、市にとって譲渡して良かったと思っていただけるような最優秀提案者を選定できたと考えています。また、これまで松江市ガス事業が果たしてきた市民サービスを

が維持・向上され、ますます市の発展に寄与することを期待します。

ガス事業が無事譲渡を終えてからも、市は譲受者が提案を履行しているか、一定のモニタリングを行うようお願いいたします。円滑な事業の移行、継続について、祈念いたします。

以上をもって本委員会に係る全ての議事が終了しました。皆さまには、円滑な議事進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。

それでは、事務局に返します。

(事務局)

委員の皆様の任期は、「調査審議が終了するまで」とさせていただいておりましたので、24日の市長報告をもって任期満了とさせていただきます。

選定委員の皆様におかれましては、昨年4月16日の第1回から本日に至るまで、本当にお世話になり、前向きな発言をしていただきました。我々は95年ほど都市ガス事業を営んでおりますが、あと1年しっかり運営し、今後数十年総合エネルギー企業として松江市民のために事業ができる企業が選ばれたのではないかと思います。本当に感謝を申し上げます。

現在でも民間譲渡に対して納得がいかない方々もいらっしゃいますが、事務局も委員の皆様も一切ぶれることなく松江市民のことを思って今日まで責任を果たしていただけたと思っております。

一方、今後が大切でありまして、令和8年4月1日に混乱を招くことなく、お客様に良かったと言ってもらえるような事業譲渡ができるよう、私どもも頑張っていきたいと思っております。

今後は、市長が優先交渉権者を決定することになりますが、その手続きを経ましたら、委員の皆様から出たご意見と市議会での議論を統合し、市民の皆様にも最大限の理解をいただきながら譲渡に向かっていくのがまず大切なことですし、それが我々の重要な役目だと思っております。

また、松江市では企業局を合わせて2,000人以上の職員が勤務しておりますので、市民及び市役所のためにいい形で進むように、令和8年4月1日に向かって市全体でどのように取り組むか、一人一人の職員が他人事と思わず気にかけていく必要があります。

上記を大切にしながら譲渡を進めていく所存でございますので、委員を離れられましてにも必要に応じて的確なアドバイスをいただけたらと思っております。

以上をもちまして、第6回松江市ガス事業譲渡先選定委員会を終了いたします。ありがとうございました。

以上

別添

第6回松江市ガス事業譲渡先選定委員会委員名簿

役職	氏名	出欠	備考
会長	草薙 真一	○	兵庫県立大学 副学長
委員	大森 浩	○	公認会計士
委員	福田 真也	○	弁護士
委員	松浦 俊彦	－	松江商工会議所 専務理事（令和7年3月1日逝去）
委員	三宅 克正	○	松江市公民館長会 会長